

## 建学の精神

創立者松前重義は、青年時代に「人生いかに生きるべきか」について思い悩み、内村鑑三の研究会を訪ね、その思想に深く感銘を受けるようになりました。特にデンマークの教育による国づくりの歴史に啓発され、生涯を教育に捧げようと決意して「望星学塾」を開設しました。ここに東海大学の学園の原点があります。

創立者松前はこの「望星学塾」に次の四つの言葉を掲げました。

若き日に汝の思想を培え  
若き日に汝の体躯を養え  
若き日に汝の智能を磨け  
若き日に汝の希望を星につなげ

ここでは、身体を鍛え、知能を磨くと共に、人間、社会、自然、歴史、世界などに対する幅広い視野をもって、一人ひとりが人生の基盤となる思想を培い、人生の意義について共に考えつつ希望の星に向かって生きていこうと語りかけています。

本学園は、このような創立者の精神を受け継ぎ、明日の歴史を担う強い使命感と豊かな人間性をもった人材を育てることにより、「調和のとれた文明社会を建設する」という理想を高く掲げ、歩み続けていきます。

## 教育方針（スクールポリシー）

本校は「建学の精神」を踏まえて、社会に対する強い使命感と豊かな人間性を育む教育を目指します。

### 1. 育成を目指す資質・能力に関する方針（グラデュエーションポリシー）

- ・人を愛し、人に愛される心豊かで、明朗闊達な人材を育成する。
- ・学習意欲を高め、基礎学力の充実を図るとともに、広く教養を求める態度を養う。
- ・部活動への積極的な参加により、心身ともに健全な人格を培う。
- ・積極的な学校生活体験を基に、自主自律の精神を養う。
- ・様々な探究的な活動を通して、問題発見力、問題解決力を高める。

### 2. 教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラムポリシー）

- ・建学の精神を具現化するために「現代文明論」、「高校現代文明論」を中心とした教育を行う。  
※「現代文明論」、「高校現代文明論」は、自らに「人生如何に生きるべきか」と問いかけ、意義ある人生を送るため、多様なものの見方の中から、正しいものの見方・考え方を確立し、人道主義・人格主義に基づいた思想を培うことを目的とした本学独自の教育観です。
- ・文系・理系に偏らない教育課程を編成し、広い視野で物事を捉え、判断できる人材を育成する。
- ・東海大学進学を視野に入れ、大学での専門教育に必要な基礎学力の習得を目指す。
- ・主体的に学習、行動、解決できる人材を育てるために、全教科科目において、アクティブラーニング（「主体的・対話的で深い学び」）の学習・指導方法を取り入れた授業を実践する。
- ・「高校現代文明論」、「探究活動」の授業を通して思考力・判断力・表現力等の養成を目指す。
- ・積極的に ICT 機器（電子黒板・BYOD による一人一台所有のタブレット PC 等）を活用して、教育効果を高める。
- ・生徒・保護者・教員相互による授業評価を行い、教育の質を高める。
- ・実践的な英語を身につけ、国際社会に適応できるよう、英語教育の推進を図る。
- ・文部科学省からスーパーサイエンスハイスクール (SSH) の指定を受けており、主体的・協働的学習を通して科学的思考・国際性を身につけることができる探究カリキュラムを編成し全校で展開する。

### 3. 入学者の受け入れに関する方針（アドミッションポリシー）

- 建学の精神、教育理念に賛同、共感し、中等部・高校・大学までの一貫教育を通して、自ら成長しようとする生徒
- 小学校、中学校での様々な活動（学校行事、生徒会活動、部活動等）に積極的に取り組み、本校入学後も活動の継続や新たな挑戦ができる生徒
- 他者を思いやることができ、様々な立場の人とともに学び、自分を高めようとする生徒